

品質環境方針

< 品質方針 >

私達は、顧客及び社会の要求に答え、独創性のある品質の高い建造物をより安全に、より早い工期で提供し、環境・人に優しい品質を目指す。

- (1) 要求事項への適合及び品質マネジメントシステムの有効性を継続的に改善する。
- (2) 品質目標を設定し、必要に応じて見直す。

< 環境方針 >

1. 基本理念

当社株式会社 渋谷は、地域社会及び地球上の全人類とともに「持続可能な発展」をするために、「環境の保全につとめ、環境に優しい企業活動によって、地球に優しい環境づくりを行う」を基本理念とする。

2. 基本方針

建設業、土木業は、自然環境との深い関わりの中で企業活動がなされ、運用、維持には資源、エネルギーを消費し、また、産業廃棄物も発生するため、多くの環境問題が起こる。そのため、省エネ、建設・土木副産物の削減とリサイクルの推進が社会的使命となっている。

当社は、豊かな地球環境を未来へ残すために、「環境保全につとめ、環境に優しい企業活動によって、地球に優しい環境づくりを行う」を環境理念として、以下の活動を推進する。

- (1) 当社株式会社 渋谷は、土木構造物及び建築物の設計、施工、アフターメンテナンス等の事業活動から生じる環境への影響を的確にとらえ、技術的、経済的に可能な範囲で、環境保全活動を行う。
- (2) 環境マネジメントシステムは環境汚染の予防を目的とし、目標の達成、是正活動、内部監査、マネジメントレビュー等によって、環境マネジメントシステムとパフォーマンスの継続的改善を行う。
- (3) 環境に関連する法規・業界の規範及び自主的な基準の要求事項を、明確にし遵守する。
- (4) 環境方針の達成のために、自社が技術上・経済上の可能な範囲で、環境目的、目標、プログラムを策定し、環境保全活動を推進する。環境方針は、環境目的、目標の策定及び見直しの枠組となるようにする。
- (5) 環境保全活動では、自社の特徴である建設・土木現場を中心に、次の項目について重点的に取り組む。
 - ①環境に配慮した設計、環境に配慮した発注を行う。
 - ②産業廃棄物の発生の抑制と分別等によるリサイクルの推進を行う。
 - ③工事騒音と振動の発生を抑制する。
 - ④水質の汚濁を防止する。
 - ⑤事務所内では、資源の省資源化とリサイクルを図る。
- (6) 環境方針は、全社員に周知し活動へ結び付ける。環境方針は、協力会社にも周知を図り、理解と協力を得る努力をする。環境方針は、組織や環境の変化に応じて見直される。
- (7) 環境方針は、一般の人が入手可能なようにする。また、インターネットで公開する。

2018年 4月 2日

株式会社 渋谷

取締役社長 梅田 貴弘

